

# 「変わってみたい」という挑戦の先には、 出会ったことのない自分がいた



社会的養護のもとに暮らす高校生対象  
ビヨンドトゥモロー  
**エンデバー・プログラム 2024**  
**2023年冬 応募受付開始！**

ービヨンドトゥモローとはー

「逆境は優れたリーダーを創る」という理念のもと、  
返済不要の奨学金給付と人材育成プログラムの提供を通して、  
親との離別や虐待、貧困などの困難を経験した若者が  
社会のリーダーとして活躍する過程を応援しています。



エンデバーとは

高校卒業後に進学を志す高校生の成長過程を応援する1年間のプログラム。  
全国から集まる仲間とともに切磋琢磨しながら成長する場を提供します。  
①年間を通じた人材育成プログラムの実施（参加に係る費用は主催者が負担します）  
②高校卒業後の進学にむけた入学試験料の支給（最大10万円を限度に給付します）

対象者

応募時点で児童養護施設などの社会的養護施設または里親家庭に暮らしている、および11月  
開催のジャパン未来リーダーズサミット2023に参加した高校1年生、2年生  
（選考あり・詳細は応募要項参照のこと）

応募の流れ

2023年冬ごろ 募集開始  
2024年1月 1次選考 書類選考  
2024年2月 2次選考 オンライン面接

※詳細の日程は応募要項をご参照ください。  
※2次選考前に保護者を対象としたオンライン面談を行います。詳細は、1次選考通過者に通知します。

「エンデバー」は英語で「実現への試み」を意味します。18世紀の探検家キャプテン・クックの南太平洋探検の際の帆船名でもあり、  
1992年～2011年に宇宙を飛行したスペースシャトルの名称でもあります。

主催 一般財団法人教育支援グローバル基金

# 過去のエンデバー・プログラム参加学生の声



河野れいさん（仮名）（2021年度参加）

私は里親家庭で幼少期から育っていますが、ビヨントゥモローの仲間と出会う前はあまり似た境遇の同世代の方と関わる事がなく、境遇の事で悩み苦しんでいるのは自分だけだと思い、孤独感を感じていました。しかし、ビヨンドの仲間と出会い、バックグラウンドをシェアする事によって、似た境遇で育った仲間がいるという事を実感でき、「皆も未来を向いて頑張っているのだから自分も過去じゃなく未来を見て頑張らなきゃいけない」と感じ、前を見て生きることができるようになりました。



本田翔太さん（仮名）（2021年度参加）

エンデバーに参加したことで、「自分が見失っていた大切なもの」に気がつけました。私は里親のもとで暮らすようになってから、児童養護施設で離れて暮らす妹と弟と会うと、父親からの虐待と学校でのいじめを思い出してしまうのでとても辛かったので、自分の家族のことがとても嫌いでした。ですがビヨントゥモローの同じ班のメンバーから「自分の家族が欲しかった」という言葉聞いたときに、私は初めて自分の妹や弟という家族がいることは他の人よりも幸せで大切なことなのだ気づくことが出来ました。

ビヨントゥモロー エンデバー・プログラム2024（開催期間：2024年3月～2025年3月）

## 人材育成プログラム

1年間の人材育成プログラムを通じ、各界で活躍するリーダーとの対話や、様々な困難を経験しながらも社会のために働くことを志す仲間との対話、社会課題について考える機会の提供を行います。様々な活動を通じて、自らの視野を広げ、自分の将来について考え、広く発信活動を行います。

<過去のプログラム事例（2024年度のプログラム内容とは異なる可能性があります）>

- ・オンラインスピーカーセッション 羽生善治氏や山崎直子氏など、社会の第一線で活躍されるゲストのお話を聞く
- ・サマーリトリート 多様なフィールドワークを通して将来の選択肢を広げる 開催地：長野県、兵庫県など
- ・ジャパン未来リーダーズサミット 全国からリーダーを志す学生が集い提言を作成する 開催地：東京都

※参加に係る費用（交通費、宿泊費、食費、各種活動費）は、財団規程に基づき、主催者が負担します。

## 進学準備奨学金給付

2023年度に高校3年次に在籍し、高校卒業後に進学を志す学生を対象に、進学準備費用を奨学金として給付します。進学のための受験に際し、センター試験検定料および、大学・短大・専修学校の入学検定料・受験料について、10万円を上限に支給します。（2023年度に高校2年次に在籍している方は2024年度受験時に10万円を上限に支給）

## 過去のプログラムの様子



最新情報やプログラムの様子などを発信中！

ビヨントゥモロー



Twitter



Instagram

## お問い合わせ先

一般財団法人教育支援グローバル基金  
〒150-0046 東京都渋谷区松濤1-26-18 園ビルディング1F  
電子メール：[info@beyond-tomorrow.org](mailto:info@beyond-tomorrow.org)  
電話：03-5453-8030